

角川
新字源

小西 川 環 樹
赤 田 太 郎
赤 塚 忠

角 川

新字源

小 川 環 樹
西 田 太 一 郎
赤 塚 塚 忠

角川書店

昭和四十二年二月五日 初版発行
昭和五十五年一月二十日 一四五版発行

川
新字源



編者 小川環樹
西田太一
赤塚忠郎

発行者 角川春樹

印刷者 澤村嘉一
東京都板橋区志村一の十二

発行所

東京都千代田区富士見三の三 株式会社 角川書店
振替東京三一九五二〇八
郵便番号一〇二 電話東京(265)七二二一(大代表)

落丁・乱丁本はお取替いたします

© Printed in Japan 凸版印刷・鈴木製本(二色・晩美術印刷)

0581-010800-0946(4)

缶糸米竹 禾 𥝌 水 𣎵 立 穴 禾 内 示 石 矢 矛 目 皿

六

禾

𥝌

水

𣎵

立

穴

禾

内

示

石

矢

矛

目

皿

禾

皿

画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

七画

艸 色 艮 舟 舛 舌 白 至 自 臣 肉 聿 耳 耒 而 老 羽 羊 网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

羽

羊

网

网

网

网

网

网

网

网

网

艸

色

艮

舟

舛

舌

白

至

自

臣

肉

聿

耳

耒

而

老

例

67 [予] 3 (4) 教

(A) (7)

68 [豫] 9 (16)

ヨロ ヨロ ヨロ ヨロ ヨロ ヨロ ヨロ ヨロ ヨロ ヨロ

652 [劍] 8 (10) 古

653 [劍] 8 (10) 俗

ケン じゅん つるぎ

(イ) 654 [劍] 8 (10) 古

(イ) 655 [劍] 8 (10) 俗

(イ) 親字

(イ) 親字の部首・部首内画数

(イ) 韻字

(イ) 親字

(イ) 親字の部首・部首内画数

(イ) 「音訓表」による訓

(イ) 親字

(イ) 親字の総画数

(イ) 二種類以上の旧字の区別

(イ) 親字

(イ) 親字の部首・部首内画数

(イ) 音による区別

(イ) 親字

(イ) 親字の総画数

(イ) 異体字の種類

九

字音

2 なりたちによればたがい同義字だが、使用の間に相違を生

じたものについては、その相違の度合いに応じて、「参考」欄

3 当用漢字や通用の文字などを親字としたときには、その本字

4 制限漢字で、正俗の字形がともに通用しているときは、本字

5 異体字については、主として親字との関係を本字・古字・別

(1) 本字 従来正字形として承認されているもの、またはその

(2) 古字 周金文、または「説文解字」所載の古文、籀文、大篆、小篆を楷書体形に改めたもの。

(3) 別体字 従来「或体」とされていたもの、またはそのなりたちから考えて、異なったしくみをもつが、同音同義の字とすべきもの。

(4) 俗字 本字がくずれた形で通用しているもの。

(5) 異字 部分的に通用しているが、誤った字形であって、その使用の望ましくないもの。誤字ともいう。

九

字音

1 親字の音は、かたかなで、現代かなづかいによって示し、その下に歴史的かなづかいによる表記を()で包んで示した。

2 「当用漢字音訓表」(昭和四十八年内閣告示第一号)、「当用漢字補正案」によるものは、太字(アンチック体)で示した。

3 それ以外の音は、わが国で従来ひろく使用されている慣用音または漢音を第一にし、以下、呉音・唐音などの順に必要な音を掲げた。用いられない音は確知できても省略した。

七

旧字

1 字形の異なった旧字体をもつ当用漢字などについては、それぞれその旧字をあわせ掲げて対照させた。

2 新字が二つ以上の旧字の音・義をあわせもっているときは、(A)(B)……をもって区別して旧字をあわせ掲げた。

1 異体字

1 おのおのの親字に通用している異形の同音同義の文字(以下、異体字と称する)がある場合は、それら異体字をあわせ掲げた。

凡 例

親字について

一 収録範囲

この辞典の親字には、左の基準によって約一万字を採用した。

- 1 当用漢字一八五〇字（昭和二十一年内閣告示第三十五号「当用漢字表」による。昭和二十三年内閣告示第一号「当用漢字別表」による教育漢字八八一字を含む）、人名用漢字一二〇字（昭和二十六年内閣告示第一号「人名用漢字別表」、昭和五十一年内閣告示第一号「人名用漢字追加表」による）、補正漢字二八字（昭和二十九年国語審議会報告「当用漢字補正案」による）
- 2 「現代雜誌九十種の用語用字(2)」(昭和二十八年国立国語研究所報告)にみえる漢字。
- 3 わが国の文献ならびに中国の主要な文献の読解に必要な漢字、および漢字の系統的理解に必要な文字。
- 4 使用度数が多いと認められる国字。

二 字体

- 1 当用漢字については、「当用漢字字体表」(昭和二十四年内閣告示第一号)によった。人名用漢字・補正漢字についても、それぞれ「人名用漢字別表」「当用漢字補正案」によった。
- 2 「当用漢字字体表」などによって改められる以前の漢字(旧字体)、およびその他の制限漢字については、ひろく通用している字形によることを原則とした。
- 3 通用の字形が二種類以上あるときは、「康熙字典」の字形により、「康熙字典」にもよりがたいときは、その文字のしくみから考えて正しいと認められる通用字形の一つを採用した。

- 4 共通の構成要素をもっている文字でありながら、その部分の形に異同がある場合は、通用の字形と著しく相違しない範囲で、その要素の形を同一にするようつとめた。

〔例〕即・卽・卽のうち卽で統一。卿・卿は卿で統一するなど。

三 配列

- 1 「康熙字典」の例にならない、部首によって分類し、部首の画数順に配列した。

- 2 「康熙字典」が便宜的に他の部首に所属させている文字は、検索に著しいさまたげがないかぎり、合理的な部首に移した。

- 〔例〕「修」は人部から多部へ、「到」は刀部から至部へ移すなど。
- 3 同一部首内では、部首を除く部分の画数順に、同一画数内では字音の五十音順に配列した。

- 4 当用漢字などは、新字体の部首・画数のところに配列した。
- 5 ただし、旧字体の部首の部分明確でなくなった新字体は、旧字体の部首・画数のところに配列した。

〔例〕**5071【当】**⁽⁶⁾ 教 **5072【當】**⁽¹⁸⁾₍₁₃₎

(田部八画)

- 6 国字は、同一画数の最後に掲げた。

四 部首解説

- 各部首ごとに、その部首字のなりたちと、部首としての性質とはたらきとを解説した。

五 部首別索引

- 1 各部首の「解説」の次には、その部首に属する文字で、この辞典に採録されている親字のすべてを一覧できるよう表示した。
- 2 この一覧表には、便宜上その部首下に見出しのみ掲出されている検索文字をも、・印を付してあわせ掲げた。

六 見出し

親字の見出しは、次のような要領で示した。

私ども三人が辞典の編集依頼を受けた初めは昭和三十七年であつて、全面的に着手したのは三十九年四月であつた。赤塚は親字、西田は熟語を担当して、基本方針を定めたが、材料の検出と草稿の作成には、次の諸氏の協力を得た。親字については、加藤道理・遠藤哲夫・古原広伸・小和田顕・大崎隆・進藤英幸、熟語は大西晴隆・神楽岡昌俊・加地伸行・黄済清・坂出祥伸・庄司莊一・竹鼻広三・野村茂夫・日原利国・福島昇・水原渭江の諸氏である。赤塚と西田は以上の諸氏による第一次草稿の全部に目を通し、取捨修改を加えたが、この過程において大きな援助と助言を与えられたのは、山田勝美・金岡照光および森三樹三郎・本田済の諸博士であつた。小川は三十九年には米国で講義していたため、草稿の編定には参加できなかったが、校正刷りは編者三名のあいだで回覧して互いに總論に検討し、小川は特に字音につき注意をはらつた。付録は、「文化史年表」が本田博士、「同訓異義」が都留春雄氏の執筆を得たほかは編者および編集部で分担起草した。

以上、諸氏の多大の労力と角川書店編集部 of 異常な熱意により、この辞典は出版の期が近づいた。終えることができた。私ども編者は、余暇の全部をこの仕事に注ぎ、従来の専攻の専攻を止めた。これも少なくないものの、なお過誤はあるであらう。この書を利用されるかたがたが、誤謬を告げ知らせることを切望する。

昭和四十二年十二月

小川 環樹

西田 太一郎

赤塚 忠

編者のことば

これまでの漢和字典は、漢文読解のためと、国語の中での漢字や漢語を正しく知り書くためとの、二つの用途があった。一冊の字典で両方に兼用できるのは便利であるが、字典はまず漢字の本来の意義と用法についての知識を提供することを任務とするはずだと私は考える。同じ漢字や漢語が漢文と国語のどちらにも現われるならば、その原義を知ってはじめて国語における用法も説明が可能となるからである。それはけっして国語を軽視するのではなく、かえって国語の中での漢字や漢語の役割を正當に位置づけるためである。この辞典は右の認識の上に編集の方針をたてた。それゆえ、漢字（親字）と熟語を選ぶにあたって、まず漢籍で広く用いられるものを選び、国語の用法を付記することにした。

親字の下では、字形のなりたちを最新の学説によって要約的にしるし、字の意味は本義から派生義への展開の順序に従い説明する。熟語は、学校の教科書などに見えるものももちろん、「唐詩選」やおもな詩人の作品などの用例を多く収め、また歴史学に関係のある語をも採り入れて、内容の充実を期した。字音も一字ずつその根拠を確かめ、正しいと認める音を採った。以上は、漢字の正確な知識を求める人々の役にたつと信ずる。だから、高等学校で国語や漢文の学習と教授の参考になるほか、広く社会の利用に供されるであらう。なお、書名を「新字源」と定めたが、故簡野道明氏の「字源」は、発刊以来ながく教育界に知られており、漢文学習からさらに研究へと一歩を進めんとするとき、今後とも資するところ大なるはいうまでもない。

4 音の区別はそれぞれ漢語などの略号で示した。ただし、漢音・呉音が共通なときは略号を省略した。

5 音の相違が「意味」に及ぶときは、日によって区別し、「意味」の日に対応させるようにした。

十 類

1 音の下には、その韻（平水韻）の部別と四声とを、東鍾送屋などのように、圈点を付した略号で示した。

2 韻の相違が「意味」に及ぶときは、日によって区別し、必ず「意味」の日に対応させるようにした。

十一 中国現代音

音・韻の下に、中国現代音を、「漢字拼音字母方案」（一九五七年、中華人民共和国制定）により、ローマ字で掲げた。

十二 字類

「当用漢字音訓表」および「補正案」に示された訓にかぎって、親字の下方に太字で掲げた。ただし、原則として基本形のみを掲げ、特殊な変化形、および活用語の派生・対応形などは省略した（詳しくは付録「当用漢字音訓表」を参照されたい）。また、制限漢字でも、国字については主な訓を細字で示した。

十三 なりたち

当用漢字、漢字の構成上の基本になっている文字など総計約三千五百字には、特に「なりたち」の欄を設けて解説した。

1 六書（象形・指事・会意・形声・仮借・転注）の分類によつて、親字のしくみの主要な法則を示した。ただし、六書のほかに新たに象形指事・会意形声の二分類を設けた。

2 基幹となる文字、原形から著しく変じて難解となった文字などには、甲骨文字・周金文・篆文の順に古代文字を掲げた。

3 その親字のしくみを分解して原義を明らかにし、続いて、「ひいては」「転じて」と標して、それぞれ引伸義・転義の

おもなものを説き、また、「に」に通じ、「借りて」と「借りて」に用いる」と標して、その借用義を示した。

4 特にその親字が形声字であるときには、おおむね次のような要領で解説した。

〔例〕 161 伝 入 6 教 162 傳 入 11

デン(音)テン(音) 先(音)チン(音) したえる

〔例〕 形声。旧字は、人、音符専(音)も(音)よ(音)へ移す意、転(音)とから成り、他人に移す、ひいて「つたえる」意を表わす。

(1) まず、その音符が親字に対してどんな音を表わすかを明らかにした。この際、音符固有の漢音・呉音と、ここで表わす音とが異なるときは、両者を矢印でつないで、それが必然的な音転化の範囲内にあることを示した。

〔例〕 専(音)の漢音・呉音はともにセンであるが、ここではテン・デンの音を表わす。専の上占音はテン、中古音はセンで、両者は音転化の範囲内にある。

(2) 続いて、その音符の表わす意味が明らかに知られる場合（会意形声字の場合）を除き、その直接的に知りがたいものについては、(一)内にその基本の意味をあげた。

〔例〕 専の原義は「糸をまきしめる」、転義は「もつぱら」であるが、ここでは、同じ音をもつ転(音)とは同じ意味を示している。また、矢印をもつて同じ語源系統の字を掲げることによつて、その音符が親字の意味表現のうえでどんなはたらきをしているかを明らかにした。

〔例〕 伝・転・運・旋などは同じ語源系統に属するが、そのうち伝に音が近い転をあげた。

5 その親字が他の形声字の音符となるものについては、それが意味表現のうえでどんなはたらきをしているかを分類しておも

な意味を掲げ、かつその形声字の例を（ ）内に歴史的かなづかいによる音を付記して示した。

6 当用漢字などの新字と旧字との關係を明らかにした。

7 前項以外の文字については、「意味」欄の冒頭の（ ）内に、六書による分類としくみの分解とを示す程度にとどめた。

8 親字の部首の部分についての解説は、部首解説がそれらに言及しているので、特に必要と認めるとき以外は省略した。

十四 意味

1 漢文・漢語の理解に必要な字義をできるだけ多く網羅し、しかもその基本となっているものを精選するようにとめた。

2 字音・韻字による日国語の区別のほか、その意味の相違の大小に従って、①②③④⑤に分類して、原義・引伸義・転義・借用（通用）義の展開順によって掲げた。

3 熟している訓があるときは、それをまず掲げ、その訓の下に展開順で意味をまとめるようにした。

4 熟している訓は、太字（送りがなの部分は細字）で示し、その下の（ ）内に歴史的かなづかいによる表記を掲げた。

5 連詞（連綿詞）は、おもに矢印を付して熟語を参照させるようにしたが、その親字が単独で用いられることが少なく、おもに熟語として用いられるときは、「意味」欄で解説した。

6 同音同義また近音同義の相通用する文字をできるだけ多く集め、⑥の略号を付して、本字・通用字の順に掲げた。

7 わが国で、その親字の固有の意味とは異なった意味用法が行なわれているおもなものは、⑦の略号をもって末尾に掲げた。

十五 参考

親字の解説の末尾に、必要に応じて「参考」欄を設け、その親字に関する注意事項を解説した。

十六 検索

1 部首の判別しにくい文字、画数の誤りやすい文字については、それぞれ誤りやすい個所に検索見出しを設けた。

2 親字と部首・画数の異なる異体字・旧字については、それらが所属すべき部首・画数のところに必ず検索見出しを設けた。

3 検索見出しは同一画数の冒頭に掲げ、ページのほかに検字番号（ページ下の算用数字）をも示した。

熟語について

一 収録範囲

この辞典の熟語には、高等学校の漢文教材や広範囲にわたる漢籍を中心に、漢文学習に必要な語句を採用し、さらには日本の古典からも漢語を選び出すなど、あわせて約六万余語を収録した。

二 配列

1 熟語は原則として音読で掲げることとし、その配列は、文字の多少にかかわらず、二字目の字の五十音順によった。

2 特別に訓読した語句は音読熟語のあとに配列し、その語句の読み全体の五十音順に並べた。

三 見出し

1 熟語の中の親字部分は原則として親字を用いた。異体字のあるものは、その異体字を入れかえても意味には変わりはない。

2 ただし、親字部分が慣用上、異体字でなければならぬ熟語は、特に異体字で掲出した。

3 親字が人名用漢字で、その旧字体と字形・画数が異なる場合は、人名を除いた普通の熟語には旧字体を用いた。

【例】「彦士」^{（彦・聡は人名用漢字）}「彦士」^{（彦・聡は人名用漢字）}

4 同一の親字で構成される同義の熟語は、その読み方が同音の場合、異音の場合、および両者を含む場合によって、次のような形式で一か所にまとめた。

【例】「天・佐」〔天祐〕^{てんす}、【典則】^{てんそく}、【典法】^{てんぽう}

【基・趾】^{き・し}、【基・址】^{き・し}、【基・址】^{き・し}、【基・址】^{き・し}、【基・址】^{き・し}

5 三字以上から成る熟語で、そのうちの一字を他の通用字と入れかえて使われるものは、便宜上、次のように示した。

【例】「断機・之戒」〔断機〕^{だんき}、【断機・之戒】^{だんき・し}

6 一つの熟語を解説したのちに、その熟語を含む他の語句や派生語を解説する場合には、もとの熟語の部分を棒線で示した。読みの部分も同じく棒線で示した。ただし固有名詞の場合はこのかぎりでない。

【例】「一刻」^{いこく}……「千金」^{せんしん}

四 制限漢字の指定

熟語中の制限漢字には*印をつけて区別した。ただし、親字部分が制限漢字である場合には*印を省略した。

【例】「憐・憫」^{れん・みん}、【*憐・憫】^{れん・みん}

五 旧字体の補足

1 熟語中の当用漢字などで、旧字と字形・画数がいちじるしく異なる場合には、その旧字体を（ ）内に示した。ただし、親字については省略し、同じ字が再出する場合には初出のものにかぎった。

【例】「君子勞（勞）心、小人勞（勞）力」

2 親字が二つ以上の旧字の音・意味をあわせもっている当用漢字などのところでは、親字部分においても旧字体を補って、おのおのの熟語がもといずれの字の熟語であるかを明確にした。

【例】「弁（辨）解」^{べん・かい}、【弁（辨）証（證）法（法）】^{べん・しやう・てい・ぽう}、【弁（辨）証（證）法（法）】^{べん・しやう・てい・ぽう}

六 読み

1 熟語の読みは、現代かなづかいによるひらがなで表わし、歴史的かなづかいをその下に（ ）で包んで示した。

2 また、比較的新しい外来語の読みおよび白話の読みはかたかなで表記した。

3 熟語の読み方が二つ以上ある場合は、次のように示した。

【例】「言語」^{げんご}、【言語】^{げんご}、【言語】^{げんご}、【言語】^{げんご}、【言語】^{げんご}

4 返り点の有無によって、辞・訓両様の読みを生じ、二か所に掲出しうる熟語は、原則として音読みのほうにのみ掲げ、そこに訓読みをもあわせ示した。

【例】「聖地」^{せいぢ}、【聖地】^{せいぢ}、【聖地】^{せいぢ}、【聖地】^{せいぢ}、【聖地】^{せいぢ}

5 読みの相違によって意味の異なる場合は、^①、^②の記号で区別して示した。

七 同音書きかえ

1 同音の漢字による書きかえは、原則として第三十二回国語審議会発表（昭和三十一年）の範囲内で行なった。

2 書きかえの熟語であることを表わすために、その都度（ ）を用いて次のように標記した。

【例】「座禪（禪）」^{ざぜん}（坐禪^{ざぜん}の書きかえ）

【古希】^{こき}「古・稀」^{こ・き}（古希は古稀の書きかえ）

【仁義礼（禮）智（智）信（信）】^{にぎよれいちしん}（知は書きかえ）

3 本来用いられていた熟語を書きかえ語としたため、異なった意味を生じた場合は次のように区別して示した。

【例】「嘆声（聲）」^{たんせい}①なげく声、②歎声、③歎声の書きかえ、感心したり喜んだりしたときに出す声。

八 意味の分類

意味は、①②の記号によって分類し、さらに細分するときには、③④の記号をつけた。原則として本来の語義を先にし、展開の順を追ひ、最後に日本語の語義を⑤の略号により示した。

九 同義語・対義語

意味の末尾には、同義語・対義語などを適宜に掲げ、それぞれ⑥の略号で示した。

十 出典・用例

重要な語句や、故事・成語には出典を示した。ただし、一般の語については、なるべく読みやすい文例を掲げた場合もある。

十一 参考熟語

語釈をつける必要のない日常的で平易な熟語は、△の記号の下に列挙した。また、親字が下につく熟語は▽の記号をつけて列挙した。

十二 関連事項の参照

1 他の語句を参照するのが、有益である場合は、矢印をもって参照させた。

2 他の親字に属する熟語（特に親字が通用字どうしのと）を参照させる場合には、↑印をもって、熟語の末尾に注記した。

出典 書名であげたものと、人名・詩文名であげたものがある。

1 書名のうち略記したものは次のとおりである。

周	易 (易)	孫	子 (孫)	北	齊	書 (北齊)
尚	書 (書)	晏	子春秋 (晏子)	北	周	書 (北周)
毛	詩 (詩)	呂	氏春秋 (呂覽)	隋	書 (隋)	
儀	禮 (儀)	管	子 (管)	旧	唐	書 (旧唐)
礼	記 (礼)	史	記 (史)	新	唐	書 (唐)
春秋左氏伝 (左伝)		淮	南子 (淮南)	旧	五代史旧五代	
春秋穀梁伝 (穀梁)		漢	書 (漢)	新	五代史 (五代)	
論語 (論)		後	漢書 (後漢)	韓	詩外伝 (韓詩)	
孟	子 (孟)	晉	書 (晉)	說	文解字 (說文)	
墨	子 (墨)	宋	書 (宋)	孔	子家語 (家語)	
列	子 (列)	南	齊書 (南齊)	世	說新語 (世說)	
莊	子 (莊)	梁	書 (梁)	資	治通鑑 (通鑑)	
荀	子 (荀)	陳	書 (陳)	近	思錄 (近思)	
韓	非子 (韓)	北	魏書 (北魏)			

2 出典は書名だけを示した場合もあるが、多くは次のように

編・章名などをも掲げた。

〔例〕「論語」学而篇

「春秋公羊伝」隠公二年

〔公羊・隠〕

「戰国策」

〔策〕齊策など

「国」

〔魯語〕齊語など

「三国志」

〔魏志〕蜀志〔吳志〕

3 詩文などの作品を出典とする場合は、作者名(字)や号は用いない、詩文の題名を併記した。

〔例〕「白居易・長恨歌」

4 詩文の題名の長いものは、略して「詩」または「文」とした。

5 小説・雜記類は、作者名を省略した。

おもな記号・符号

國 親字および熟語で、日本語と

してのみ用いるもの。

〔俗〕 唐宋以来の俗語と現代の

中国語

* 当用漢字・補正漢字以外の漢

字。

〔一〕 旧字体。

〔二〕 通用字。

〔三〕 書きかえ字。

〔同義〕 同義語・対義語。

〔前・後〕 その位置より前のすべ

ての語釈に対する同義語・対

義語。

↓ ……を見よ。

↑ その他の熟語は…を見よ。

△ 親字が上につく平易な熟語。

▽ 親字が下につく熟語。

〔仏〕	仏教語
〔哲〕	哲学・倫理学・心理学・論
〔理〕	理学
〔地〕	地理学・地質学
〔医〕	医学
〔語〕	語学
〔法〕	法律
〔数〕	数学
〔天〕	天文学
〔気〕	気象学
〔理〕	物理学・化学
〔生〕	生物学
〔工〕	工学
〔芸〕	芸術
〔経〕	経済学
〔歴〕	歴史学

総 画 索 引

[illegible]

一、この索引は、本辞典に収めた漢字と総論曲数類同曲数内では部首順に配列し、部首の部分を除いて示した。
二、本来の部首を失った当用漢字（ア）および「富」の当用漢字（カ）などは、同曲数の末尾に掲げた。
三、右側の漢数字は（ベ）を示し、左側の算用数字は、検字番号を示す。
四、検字番号の上の（ノ）の記号のついている漢字は、その検字番号の親字の解説中（ノ）のち、意味、参見處に掲げられているものである。

加切刊凸出凹虱处尻冬冉冊冊回企充兄令付全代	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161	162	163	164	165	166	167	168	169	170	171	172	173	174	175	176	177	178	179	180	181	182	183	184	185	186	187	188	189	190	191	192	193	194	195	196	197	198	199	200	201	202	203	204	205	206	207	208	209	210	211	212	213	214	215	216	217	218	219	220	221	222	223	224	225	226	227	228	229	230	231	232	233	234	235	236	237	238	239	240	241	242	243	244	245	246	247	248	249	250	251	252	253	254	255	256	257	258	259	260	261	262	263	264	265	266	267	268	269	270	271	272	273	274	275	276	277	278	279	280	281	282	283	284	285	286	287	288	289	290	291	292	293	294	295	296	297	298	299	300	301	302	303	304	305	306	307	308	309	310	311	312	313	314	315	316	317	318	319	320	321	322	323	324	325	326	327	328	329	330	331	332	333	334	335	336	337	338	339	340	341	342	343	344	345	346	347	348	349	350	351	352	353	354	355	356	357	358	359	360	361	362	363	364	365	366	367	368	369	370	371	372	373	374	375	376	377	378	379	380	381	382	383	384	385	386	387	388	389	390	391	392	393	394	395	396	397	398	399	400	401	402	403	404	405	406	407	408	409	410	411	412	413	414	415	416	417	418	419	420	421	422	423	424	425	426	427	428	429	430	431	432	433	434	435	436	437	438	439	440	441	442	443	444	445	446	447	448	449	450	451	452	453	454	455	456	457	458	459	460	461	462	463	464	465	466	467	468	469	470	471	472	473	474	475	476	477	478	479	480	481	482	483	484	485	486	487	488	489	490	491	492	493	494	495	496	497	498	499	500	501	502	503	504	505	506	507	508	509	510	511	512	513	514	515	516	517	518	519	520	521	522	523	524	525	526	527	528	529	530	531	532	533	534	535	536	537	538	539	540	541	542	543	544	545	546	547	548	549	550	551	552	553	554	555	556	557	558	559	560	561	562	563	564	565	566	567	568	569	570	571	572	573	574	575	576	577	578	579	580	581	582	583	584	585	586	587	588	589	590	591	592	593	594	595	596	597	598	599	600	601	602	603	604	605	606	607	608	609	610	611	612	613	614	615	616	617	618	619	620	621	622	623	624	625	626	627	628	629	630	631	632	633	634	635	636	637	638	639	640	641	642	643	644	645	646	647	648	649	650	651	652	653	654	655	656	657	658	659	660	661	662	663	664	665	666	667	668	669	670	671	672	673	674	675	676	677	678	679	680	681	682	683	684	685	686	687	688	689	690	691	692	693	694	695	696	697	698	699	700	701	702	703	704	705	706	707	708	709	710	711	712	713	714	715	716	717	718	719	720	721	722	723	724	725	726	727	728	729	730	731	732	733	734	735	736	737	738	739	740	741	742	743	744	745	746	747	748	749	750	751	752	753	754	755	756	757	758	759	760	761	762	763	764	765	766	767	768	769	770	771	772	773	774	775	776	777	778	779	780	781	782	783	784	785	786	787	788	789	790	791	792	793	794	795	796	797	798	799	800	801	802	803	804	805	806	807	808	809	810	811	812	813	814	815	816	817	818	819	820	821	822	823	824	825	826	827	828	829	830	831	832	833	834	835	836	837	838	839	840	841	842	843	844	845	846	847	848	849	850	851	852	853	854	855	856	857	858	859	860	861	862	863	864	865	866	867	868	869	870	871	872	873	874	875	876	877	878	879	880	881	882	883	884	885	886	887	888	889	890	891	892	893	894	895	896	897	898	899	900	901	902	903	904	905	906	907	908	909	910	911	912	913	914	915	916	917	918	919	920	921	922	923	924	925	926	927	928	929	930	931	932	933	934	935	936	937	938	939	940	941	942	943	944	945	946	947	948	949	950	951	952	953	954	955	956	957	958	959	960	961	962	963	964	965	966	967	968	969	970	971	972	973	974	975	976	977	978	979	980	981	982	983	984	985	986	987	988	989	990	991	992	993	994	995	996	997	998	999	1000	1001	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008	1009	1010	1011	1012	1013	1014	1015	1016	1017	1018	1019	1020	1021	1022	1023	1024	1025	1026	1027	1028	1029	1030	1031	1032	1033	1034	1035	1036	1037	1038	1039	1040	1041	1042	1043	1044	1045	1046	1047	1048	1049	1050	1051	1052	1053	1054	1055	1056	1057	1058	1059	1060	1061	1062	1063	1064	1065	1066	1067	1068	1069	1070	1071	1072	1073	1074	1075	1076	1077	1078	1079	1080	1081	1082	1083	1084	1085	1086	1087	1088	1089	1090	1091	1092	1093	1094	1095	1096	1097	1098	1099	1100	1101	1102	1103	1104	1105	1106	1107	1108	1109	1110	1111	1112	1113	1114	1115	1116	1117	1118	1119	1120	1121	1122	1123	1124	1125	1126	1127	1128	1129	1130	1131	1132	1133	1134	1135	1136	1137	1138	1139	1140	1141	1142	1143	1144	1145	1146	1147	1148	1149	1150	1151	1152	1153	1154	1155	1156	1157	1158	1159	1160	1161	1162	1163	1164	1165	1166	1167	1168	1169	1170	1171	1172	1173	1174	1175	1176	1177	1178	1179	1180	1181	1182	1183	1184	1185	1186	1187	1188	1189	1190	1191	1192	1193	1194	1195	1196	1197	1198	1199	1200	1201	1202	1203	1204	1205	1206	1207	1208	1209	1210	1211	1212	1213	1214	1215	1216	1217	1218	1219	1220	1221	1222	1223	1224	1225	1226	1227	1228	1229	1230	1231	1232	1233	1234	1235	1236	1237	1238	1239	1240	1241	1242	1243	1244	1245	1246	1247	1248	1249	1250	1251	1252	1253	1254	1255	1256	1257	1258	1259	1260	1261	1262	1263	1264	1265	1266	1267	1268	1269	1270	1271	1272	1273	1274	1275	1276	1277	1278	1279	1280	1281	1282	1283	1284	1285	1286	1287	1288	1289	1290	1291	1292	1293	1294	1295	1296	1297	1298	1299	1300	1301	1302	1303	1304	1305	1306	1307	1308	1309	1310	1311	1312	1313	1314	1315	1316	1317	1318	1319	1320	1321	1322	1323	1324	1325	1326	1327	1328	1329	1330	1331	1332	1333	1334	1335	1336	1337	1338	1339	1340	1341	1342	1343	1344	1345	1346	1347	1348	1349	1350	1351	1352	1353	1354	1355	1356	1357	1358	1359	1360	1361	1362	1363	1364	1365	1366	1367	1368	1369	1370	1371	1372	1373	1374	1375	1376	1377	1378	1379	1380	1381	1382	1383	1384	1385	1386	1387	1388	1389	1390	1391	1392	1393	1394	1395	1396	1397	1398	1399	1400	1401	1402	1403	1404	1405	1406	1407	1408	1409	1410	1411	1412	1413	1414	1415	1416	1417	1418	1419	1420	1421	1422	1423	1424	1425	1426	1427	1428	1429	1430	1431	1432	1433	1434	1435	1436	1437	1438	1439	1440	1441	1442	1443	1444	1445	1446	1447	1448	1449	1450	1451	1452	1453	1454	1455	1456	1457	1458	1459	1460	1461	1462	1463	1464	1465	1466	1467	1468	1469	1470	1471	1472	1473	1474	1475	1476	1477	1478	1479	1480	1481	1482	1483	1484	1485	1486	1487	1488	1489	1490	1491	1492	1493	1494	1495	1496	1497	1498	1499	1500	1501	1502	1503	1504	1505	1506	1507	1508	1509	1510	1511	1512	1513	1514	1515	1516	1517	1518	1519	1520	1521	1522	1523	1524	1525	1526	1527	1528	1529	1530	1531	1532	1533	1534	1535	1536	1537	1538	1539	1540	1541	1542	1543	1544	1545	1546	1547	1548	1549	1550	1551	1552	1553	1554	1555	1556	1557	1558	1559	1560	1561	1562	1563	1564	1565	1566	1567	1568	1569	1570	1571	1572	1573	1574	1575	1576	1577	1578	1579	1580	1581	1582	1583	1584	1585	1586	1587	1588	1589	1590	1591	1592	1593	1594	1595	1596	1597	1598	1599
-----------------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

[illegible]

[illegible]